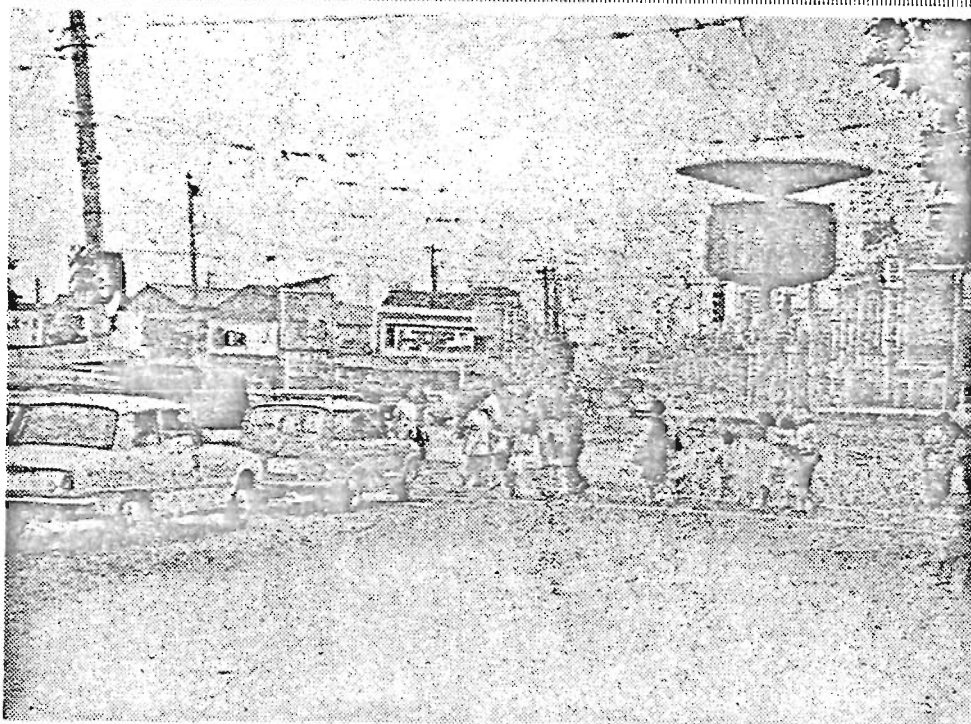


豊島区広報

世帯と人口
8月1日現在
人口 351,938
男 178,153
女 173,785
世帯数 129,501
(住民登録による)

昭和40年9月20日 東京都豊島区役所発行 電話(981) 大代表1111



横断歩道「渡ろう、渡そう、安全に」

秋の全国交通安全運動……9月25～10月4日

きよも都内のごとで、交通事故で尊い人命があつたという間に無惨に奪われています。
 “カラスの鳴かない日はあっても、交通事故の起らない日はない” 笑うに笑えない冗談です。
 これは現実にはどのくらい起きていますのでし

ようか？。ことしの一月から都内で起った交通事故は8月末現在で約五万七千件、死者は六七七人、負傷者は三万六一五六人にもなっており、これは毎日二人以上の人が死に、一五〇人の人が負傷したことになります。

10月1日からは、乗用車の自由化もつだって、交通事情もますますはげしさを加えることになるでしょう。いづどこであなた自身が、あなたの家族が、お友だちが交通事故にあうかもしれません。

こうした事故をすこしでもなくそうと、ことしも秋の全国交通安全運動が9月25日から10月4日まで全国的に実施されます。区においても交通安全体制と交通秩序を確立させるため「豊島区交通安全協議会」が中心となって、次の重点実施項目を強力におし進めることになりました。これを機会にすべての運転者も歩行者も、交通安全に努力いたしましょう。

歩行者の方に……



◇ 近くの横断歩道があるところ

運転者講習会を開きます

9月25日—十文字学園講堂
 28日—長崎小学校講堂
 30日—豊島振興会館
 6時～8時 后

では、まわり道でも横断歩道では、横断歩道を渡るときは、数人まとまって、手や旗をあげるなどして運転者に合図し、車がとまってから渡ろう

◇ 車のすぐ前やすぐ後で、または見とおしの悪いところでは、絶対に横断はやめましょう

運転者の方に……



◇ 横断者がいるときは必ず横断歩道手前で一時停止し、後続車に合図するなどの方法で、歩行者を安全に横断させましょう

◇ 横断歩道の30メートル手前では追越し、追抜きはしない

◇ 酒を飲んだら絶対にハンドルを握らない、握らせない

◇ 自動二輪車の運転者は、必ずヘルメットをかぶりましょう

道路を

広くきれいに……



◇ 道路にみだりに商品や商品台、広告などを出さないように

◇ 道路で車の修理や荷造り、車庫がわりに使用しない

忘れずに ボクも書いてね 国勢調査

10月1日 全国いっせいに実施

ことしの10月1日には、全国いっせいに国勢調査が行なわれます。この調査は、国のもっとも基本的な統計調査で、5年ごとに全国はもちろん、都道府県や市町村の人口の大きさや男女、年齢職業などの構成を明らかにするため行なわれているものです。こゝとは、大正9年の第1回調査からかぞえて、ちょうど第10回目にあたります。

国勢調査の結果は、国のしごとについて重要な資料となります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

調査の方法は

区では、このためすでに国勢調査実施本部を設けて、区民皆さんのなかから選ばれた二、〇九〇名の調査員が、全家庭に9月24日から調査票をお配りします。

この調査票は、世帯主または代表者が記入することになっておりますので、記入例や注意事項をよく読んで9月中に記入しておいでください。

10月1日から3日までの間に再び調査員の方が各家庭を訪問し、調査票を集めにまいります。

秘密は守られます

調査票に記入されたことからは統計を作ることのみ使われ、その他の目的に使われることはありません。安心してありのままを申



告してください。
ご不審の点がありましたら統計調査係（内線二〇九）へ

みんなしあわせに

共同募金

10月1日～30日

ことしも赤い羽根の共同募金運動が10月1日から全国的に行なわれます。共同募金とは、この世の中の不

無料健康相談を行ないます……10月1日から30日まで

△その1▽

国保加入の皆さんに

病気が「早期発見」といって早期治療が大切で、健康に自信があるとおっしゃる方もこの機会に進んで健康相談を受けましょう。

▽とこ 区内の国保を取り扱う病院・医院・歯科医院

診療所（健康相談のポスターが掲げてあります）

▽相談内容 健康診断・歯科検査・保健指導

▽相談方法 保険証をお持ちのうえ、おでかけください

なお家庭常備薬、体温計の検査および井戸水の理化学検査を次の日程で行ないますので、もよりの会場をご利用ください。

実施月日	会場
10月12・13日	池袋保健所
15・16日	仰高小学校
21・22日	大成小学校

// 25・26日一長崎保健所

※いずれも午後1時～3時

お問い合わせは国民健康保険課へどうぞ……（内線二七四）

△その2▽

おとしよりの方に

健康で長生きするために、満65才以上の方を対象に、無料健康診断を行ないます。ぜひ受診しましょう。

▽とこ 区内の医師会に加入している医療機関

▽診断内容 血圧測定検査・尿定検査・保健指導

くわしいことは豊島区医師会へ（956）二三二三

商品コンクール

入賞店きまる

商店の飾付がいい——照明が行届いている——などのお店を審査した結果、昭和40年度は次のように入賞店がきまりました。

〔区長賞〕みやこ七福（せんべい） ゆう文（果実） 渡辺園

（茶）〔議長賞〕田村ベーカー（茶）〔区長賞〕田村商店（果実）

但馬屋菓子店 金子園（茶）〔区商店街連合会長賞〕比米金物店

津川果実店 玉置薬局 〔区商工連合会長賞〕越後屋（酒）〔区観光協会賞〕田村商店（果実）



お知らせ



旅行先などで

医者にかかったとき

費用の支払いについて

診療を受けようとするときは、その前に被保険者証を窓口へ提出することが原則とされていますが、旅行先で急病やケガなど緊急やむをえない理由のため、被保険者証を提出することができないときは、医療費の全額を立替えて支払ってください。あとで区に請求して割戻しを受けることができます。

この請求に必要な書類は、・医者へ支払った費用の領収書と診療内容明細書・療養費支給申請書(国民健康保健課窓口にあります)です。ただし緊急その他やむをえない理由がないのに、被保険者証を持たないで、自費で診療を受けたときは、区ではその費用の支払いをいたしません。

第7回 区民文芸教室を

開きます

秋の夕べのひとときを短歌、俳句に親しみましょう。

▽ところ 豊島区立青年館

▽参加料 無料(教材費は実費負担)

▽資格 区内在住者と在勤者

▽申込方法 9月25日までに社会教育課社会教育係へ(内線三三五)

科目	期 間	時間	定員
短歌	9月29・30日 10月6・8 13・15日	午後7時~8時30分	40名
俳句	9月28・30日 10月5・7・12 14日	午後7時~8時30分	40名

旧軍人・軍属に対する

恩給法の一部が改正

このたびのおもな改正点は、終戦後海外各地の抑留・戦務に対する加算、恩給の増額などです。これまで年限不足で書類を返された方、資格がないとあきらめている方は、ぜひ一度おたづねください。なお施行は10月1日からです。

内職出張相談を

ご利用ください

足立内職公共職業補導所では、内職あつせんの出張相談を行ないます。気軽においでください。

なお、お米の通帳または最近本人あての郵便物をご持参ください。

とき：9月14日(火)前9時~後4時
ところ：豊島振興会館 2階会議室

昭和40年度

奨学生募集

池袋育英奨学会では、奨学生を次の要領で募集いたしておりますので、該当者をご推せんください。

- ◇資格 豊島区内に住居のある方
- ◇人員 高校生6名 大学生6名
- ◇奨学金 月額高校生二、〇〇〇円 大学生三、〇〇〇円(返還義務なし)
- ◇締切日 10月11日(月)
- ◇申込場所とお問い合わせは 池袋東二の二 西武鉄道ビル内(98)三三二一

9月1日から30日まで

身体障害者雇用促進月間

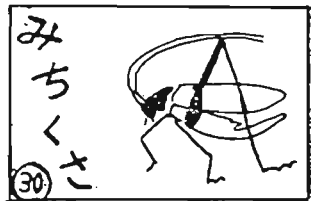
図書館 だより



☆：開館時間を延長します
9月15日から12月10日まで(ただし毎月14日、月末、祭日は休み)2時間延長し、午後7時まで開館。

☆：新図書案内

- ・砂の紋章 水上勉 ・銀色の牙 石原慎太郎 ・白い巨塔 山崎豊子
- ・絹と明察 三島由起夫 ・死者だけが血を流す 生島治郎 ・修羅王 高木彬光 ・二人の友 小山清
- ・死の天使 ハロルドロビンズ



みちくさ

天高く馬こゆる秋馬でなくても、この季節はなんでもおいしい季節、もりもり食べておおいにとりましょう。ご婦人に人気のある？ さつまいもは

ビタミンAやCが豊富です。そのままふかすか焼くのが素朴な味があつておいしいものです。スイートポテトの茶きんしぼりは、子どもさんばかりでなくおとなにも人気があります。砂糖、牛乳、バターでねりあげ、ピーナッツかゴマをふりかけていただくのもまた格別。

くだものでは、リンゴの紅玉が出まわります。このごろ人工着色で、赤く色づけしたものがあつますが、酸味がつよく甘味がまだチョット足りないようです。

かき、くりにつづいて、みかんも色つき店頭にならんでいます。日本ほど果物のパライエティに富んだ国はないそうです。

魚類は、サンマがしゅんにはいります。するめいかもおおいしく、今では貴重品とされたなまざけも出まわります。サンマは焼くにかぎりますが、新鮮なするめいかはサシミが最高。輪切りにして中華風にいたためあんかけにするのもおいしいもの。

ともあれ秋はこれから迎える寒さに堪える体力づくりに十分な栄養をとる絶好期です。